



寺院名物シリーズ㉔ 神門組 乗光寺「本堂余間の襖絵（堀江友聲作）」

堀江友聲は江戸後期から明治初頭に活躍された広瀬藩の御用絵師です。天保年間に乗光寺に滞在されたご縁で襖絵が本堂にあります。この4月24日～6月3日、島根県立美術館で開催の「堀江友聲展」に出品いたします。



編集 御同朋の社会をめざす運動
山陰教区委員会
発行 山陰教区事務所
〒690-0003 松江市大正町四四三ノ一
本願寺山陰教堂
TEL 〇八五二 〇四七
FAX 〇八五二 〇四七
高橋昭格

「私たちのちかい」 「念仏者の生き方」の肝要を四か条に

私たちのちかい

- 一、自分の殻に閉じこもることなく
穏やかな顔と優しい言葉を大切にします
微笑み語りかける仏さまのように
- 一、むさぼり、いかり、おろかさに流されず
しなやかな心と振る舞いを心がけます
心安らかな仏さまのように
- 一、自分だけを大事にすることなく
人と喜びや悲しみを分かち合います
慈悲に満ちみちた仏さまのように
- 一、生かされていることに気づき
日々に精一杯つとめます
人びとの救いに尽くす仏さまのように

第二十五代専如ご門主「ご親教」

【二〇一八(平成三十)年十一月二十三日】より

昨年十一月二十二日・二十三日、ご本山で秋の法要（全国門徒総追悼法要）がお勤まりになりました。
二十三日の法要に引き続いて行われたご親教でご門主は、「念仏者の生き方」のお心を体したご教示「私たちのちかい」を述べられました。
ここにその全文を掲載いたします。お寺での行事や日々の勤行など、様々な機会でご唱和ください。

本願寺山陰教堂 御正忌法要

二〇一九(平成三十一)年一月二十一日(月)、本願寺山陰教堂の御正忌法要をお勤めいたしました。

ご講師は本願寺派布教使・栗原一乗師(備後教区世羅組浄楽寺)。

法要には鳥取伯耆組・出雲組の御法中にご出勤をいただき、山陰教区雅楽声明の会「雅龍会」の皆さまに楽人として御出仕いただきました。午前法要では、「宗祖讃仰作法」をお勤めし、午後法要では、松江組眞光寺坊守さまの伴奏で「宗祖讃仰作法(音楽法要)」をお勤めしました。

今年も、お昼には雅龍会の皆さまから、雅楽の楽器の説明と実演をいただきました。出雲組のご寺院の団体参拝もあり、本堂は満堂でした。ようこそお参りくださいました。



仏壮ブロック研修会

鳥取ブロック研修会

平成三十年八月二十六日(日)、鳥取ブロック研修会を開催いたしました。参加者は三十九名でした。会場は若桜町にある鳥取因幡組浄善寺様、講師は吉岡義信師(鳥取因幡組浄徳寺住職)。「お仏壇どうして必要なの」をテーマに講義をいただきました。

問題提起では、普段仏壇の前に座り行っている合掌礼拝について、誰に対して行っているのか、またなぜ手を合わせているのかなど、日常の作法について解説をいただきました。

出雲ブロック研修会

平成三十年十月二十一日(日)、出雲ブロック研修会を開催しました。担当は飯南組、会所は道の駅とんぼら・やまなみで、講師は藤井義英師(備後教区比婆組西教寺住職)。テーマは「念仏者の生き方」でした。参加者は九十四名でした。

講義は、ご門主がお示しくださったご親教「念仏者の生き方」に沿って行われ、仏壮会員一人ひとりが実践運動を推進し、日々を大切に過ごすべきだと語られました。

石見ブロック研修会

平成三十年十二月九日(日)、江津組円勝寺様にて石見ブロック研

修会が開催されました。講師は三ヶ本義幸師(安芸教区広島北組徳行寺住職)。テーマは「魅力ある仏壮活動」でした。参加者は六十七名でした。

たとえ周りが行動しなくても、一人でも積極的に活動し、仏教壮年会連盟綱領が活動の原動力になるような生活を送り、小さなことであっても身近なところから実践していくこそ「魅力ある仏壮活動」なのだと話されました。「魅力ある仏壮活動」について、近道はなく日ごろの活動、意識の継続であると学ばせていただきました。

また、石見ブロック研修会では昼休みの時間を使い、円勝寺本堂にて地元のダンスチームによるダンスが行われました。

それをきっかけに、ギャラリとしてメンバーの親や友人、普段お寺に足を運んだことのなかった方も数多く本堂に集い、最終的には研修会参加者も合わせ、一〇〇名で本堂が埋められました。

研修会だけでなく、今回のような地元の若い世代の方々と交流のきっかけを作るようなプログラムも、魅力ある仏壮活動のひとつだと感じました。



手をあわせ 心あわせて しあわせに

報恩



感謝

ぶつだんの

内田恵造商店

・木次・ 下熊谷・ 出雲・
☎0854-42-0266 ☎0854-42-3711 ☎0853-21-3253

伝統ある京佛具を後世に伝えたい

浄土真宗本願寺派仏具専門店

寺院用 在家用 仏壇 仏具 記念品

株式会社



古田た佛具製作所

〒600-8227 京都市下京区七条堀川上ル菱屋町(西本願寺前)
TEL(075)343-2341 FAX(075)343-0836
フリーダイヤル 0120-178-413
フリーファックス 0120-343-036

少年連盟指導者研修会

佐波組浄土寺 西原真公

平成三十一年一月二十七日(日)、少年連盟主催の指導者研修会が開催されました。指導者研修会はこれまで指導者(リーダー)としてゲームや子ども会の心構えを学ぶ研修が中心でしたが、昨年度から、子ども会に参加される子ども達の多様性について学ぶ研修会となりました。

今年度はNPO法人エスペランサの事務局でもある神門組眞宗寺住職の堀西雅亮さんをお招きして「だれもが安心のなかで育まれる社会へ」外国にルーツをもつ子どもも、ともに「」をテーマにお話しをしていただきました。日曜日開催で法務が多忙の中、十二名の参加がありました。

堀西先生は出雲市在住であります。出雲市は近年、外国の方々が多く住む街となりました。人口約十八万人に対して外国国籍の方は約四七〇〇人、全体の二・七%になるそうです。外国籍の方が生活をする中で、言葉や食べ物、価値観、考え方など、さまざまなズレや壁、苦悩があることを改めて知りました。特に子ども達は学校や家庭でも言葉の問題がたくさんあるようです。

我々は「日本人」と「外国人」というように、分けて考えてしまう傾向があります。確かに価値観など違いがあるのも事実ですが、「多文化の共生」を取り組み、外国人だけでなく、みんな一人ひとり違うと理解しつつも私は、ツイ、分けて考えていました。社会で起こる問題は外国人だから起こる問題ではなく、日本人の間でも起こり得る問題です。にもかかわらず、どこかで分けて考えている自分がいました。

テーマで「だれもが安心」とありますが「だれもが」という言葉の中に「だれも」となっていない自分の姿がありました。「だれも」となかなかない難しさや出来ない苛立ち、ぶつかり、葛藤の中で、そんな私を知ることのできた研修は貴重な経験となりました。

これからの子ども会はいろんな国の子どもたちが参加されると思います。多文化への理解、共生と言いつつもできない私がいると思いますが、それでも国籍にとらわれず、一人ひとりの子どもをしつかりと見守って取り組みたいと決意できた研修でした。



二〇一八(平成三十)年度 御同朋の社会をめざす運動(実践運動) 山陰教区委員会(総会) 報告

一、日時 二〇一九(平成三十一年)年二月二十六日(火) 午前十一時～午後二時四十分

二、会場 本願寺山陰教堂
教化センター 研修室

三、協議事項

(一)「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」中央委員会報告

北島清秀中央委員会委員から報告

①「子どもたちの笑顔のために募金」の推進

②「十年、二十年後の日本社会で求められる僧侶、教師、住職、布教使、特別法務員及び坊守の育成体系創出にかかる具体策」の推進

(二)二〇一八(平成三十)年度「事業報告」

①事務局から二〇一八(平成三十)年度実践運動教区委員会の事業報告

②各支部の部長から二〇一八(平成三十)年度各支部の事業報告

(三)二〇一九年度「事業計画(案)」

①事務局から二〇一九年度実践運動教区委員会の事業計画案について説明

(四)二〇一八(平成三十)年度「点検報告書」について

事務局から二〇一八(平成三十)年度「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」推進状況の点検報告書について試案を提示。協議の結果、試案通り承認

(五)部会

各支部に分かれ、来年度事業等について協議

(六)全体会

各支部での協議事項について各支部の部長・副部長から報告

①同朋社会部会

・同朋社会研修会について、子どもの貧困問題は、事の本質、現実を知ることが先決の課題であり、講師選定にあたっては、そのことを踏まえて行っていく。

ついて協議

(七)その他

・事務局からの報告

「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」山陰教区委員会記録誌(二〇三年度)二〇二七年度について、今回から、冊子ではなく山陰教区のホームページに掲載(個人情報報告に関わる箇所は除く)を予定。

地区別布教大会

千須賀組眞浄寺 毛利 孔 晶

二月八日・九日に、山陰教区布教団「地区別布教大会」が大田市で開催されました。

一日目は四ヶ寺が会所をお引き受けくださり、各会所二人ずつ、計八人の布教使の方々にご法話いただきました。私は大田中組満行寺様（天河内）へお聴聞に行かせていただきました。そこでは、篠部洪紀師、吉田剛師がお取次ぎくださいました。笑いあり、涙ありのとても温かなご縁を賜りました。夜は温泉津温泉で

懇親会が行われ、たくさんの方々と大いに交流を深めることができ、とても楽しいひとときでありました。

二日目の朝は、大田西組西楽寺様にて、参加者皆でお晨朝のお参りをさせていただき、その後お取次ぎをさせていただきました。短い時間での取次ぎの難しさを痛感させられ、また一つ布教課題を賜りました。その後、午前中は西楽寺様に備後教区の福岡義朝先生をお招きし、「現代社会の布教」というテーマのもと、

ご講義を賜りました。私たちの質問にご丁寧にお答えくださりながら、とても分かりやすく、貴重なお話しをたくさんお聞かせいただきました。

現代は親子の間でも様々な問題があります。今までは、阿弥陀さまのお話しをするときは、親子の例話でお取次ぎをさせていただくことがよくありましたが、なかなかそれが伝わりにくい時代になってきているというところをお聞かせいただき、今後の布教のあり方について深く考えさせられました。

午後は一日目と同様に、各会所では八人の布教使の方々にご法話いただきました。

布教使の皆さまのご法話をお聞か

青年布教使研修会

益田組善正寺 齋 藤 友 法

平成三十一年二月十五日（金）鳥取因幡組願正寺様を会所として平成三十年度の青年布教使研修会が開催されました。

教務所で販売されているポスターやカレンダー、葉書等で目にしていた妙好人の源左さんではありましたが、ゆかりのある願正寺さんへ実際にお参りするのは初めてでした。

開会行事をすませ、まずご住職のお話しをお聞かせいただきました。そのお話しの流れで、実際に源左さんとお会いされたという前住職のVTRを流していただきました。

その映像の中では源左さんの様々なエピソードを文章ではなく、お会いされた思いの声でもって語られておられました。印象に残っているの

を挙げましたら、常にお念仏をする前には「ようこそ、ようこそ、さても、さても」と言われておられたようです。あとは、「この世は山びこのようなもの」という言葉が忘れられません。また、大変貴重な屏風まで出していただき誠に実りある研修会でした。

私の住んでいる場所からは遠い地域であり、このような機会がなければ中々お参りすることができず、今回学ばさせていただいた妙好人をはじめ、様々なご門徒さんや有縁の方々のご縁をいただき、ご法義相

せいただく中で、たくさんの方の刺激を頂き、今後の自分の布教について色々と考えさせられる貴重な二日間でありました。



続にしっかりとつとめていかなければならないと教えていただきました。



山陰教区寺院振興「ともしび法座」のご案内

山陰教区では、住職不在等の理由で法座開催が困難になっているご寺院を対象に寺院機能の振興を目的として、教区布教団員による「ともしび法座」を開催しています。この法座は、平成十四年度（平成十六年度、「ともしび法座」に名称変更）から実施され、今年で十八年目を迎えます。これまでに報恩講・永代経法要など約一七〇座に出講させていただきました。開座にあたっては、宗派及び教区からの助成金制度もございます。人口減少・高齢化

等の影響で寺院を取り巻く状況は益々厳しくなっています。さまざまな理由から法座が開催できないなどお困りの場合は、教務所までご相談ください。詳細については左記のとおりです。
※「ともしび法座」開催申請書は教務所にご送付ください。もしくは、山陰教区ホームページに書式を掲載しておりますので印刷してご利用ください。※申請は、寺院の所属する組長から行っていただくことになります。

「島根県西部地震」「平成三十年七月豪雨」義捐金について

四月九日に発生した島根県西部地震、平成三十年七月豪雨について、教区内外から当教区教務所宛に心温まる義捐金を頂戴しております。

お寄せいただいた義捐金については、被害に遭われた組へ送金させていただきます。

皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、一日も早い復興を衷心より念じます。 合掌

義捐金をお寄せいただいた方々

（平成三十一年三月三十日現在）
※前号掲載以降にお寄せいただいた義捐金。

島根県西部地震

山陰教区寺族婦人会連盟、江津組西教寺、鳥取因幡組仏教婦人会連盟

平成三十年七月豪雨

山陰教区寺族婦人会連盟、鳥取因幡組仏教婦人会連盟、松江組仏教婦人会連盟、鹿足組仏教婦人会連盟、三隅組寺族婦人会連盟、江津組円立寺、江津組西教寺（敬称略）

（敬称略）

山陰教区で取り組んできました「島根県西部地震」「平成三十年七月豪雨」並びに災害義捐金活動については、受付を終了させていただきました。お預かりしております義捐金については、教区にて被害のご報告をいただきましたご寺院に、組長様を通してお届けさせていただきます。

皆様のご協力に厚く御礼申しあげます。

山陰教区で「巡讃許可申請資格試験」開催

二月二十八日（木）、本願寺山陰教室において、山陰教区「巡讃許可申請資格試験」を開催いたしました。この試験は、「巡讃許可申請資格試験講習会指定認可制度」により、巡讃許可申請資格を得るための講習会と試験を教区において開催するものです。

巡讃許可申請資格を取得すると、ご門主ご親修の法要や本山の法要での結果を務めることができます。

毎年度、山陰教区では勤式の向上を図るため、「勤式練習所」を開催していますが、教区内で、巡讃資格の必要性が高まっていることもあり、今年度は「巡讃許可申請資格試験講習会指定認可制度」を活用し、山陰教区主催の巡讃許可申請資格試験講習会・試験を勤式練習所と併修しました。練習所の内容も巡讃試験の科目を重点的に行いました。

当日は、ご本山から中原敬恵会役者に試験委員としてご出向いただきました。中原会役者から巡讃資格について説明の後、筆記試験・実演試験を行いました。試験の受験者は四名でした。

井

法衣・仏具製造及び販売

筒



井筒法衣店

SINCE 1705

京

都

60周年
これまで、これからも。

印刷と出版でできること。
編集・デザイン・印刷・出版のプロとして
様々なソリューションを提供する。
人と向き合い、地域と向き合い一緒に一つのこと。
それが私たちにできる、地域貢献のカチだと考えています。



お客様の良き相談相手になることを目指します
株式会社谷口印刷
ハーベスト出版



2019年度山陰教区一般会計歳計予算

自 2019年 4 月 1 日 至 2020年 3 月31日

【歳 入】		経常部		
款	項	2019年度予算額	2018年度予算額	対比△減
1	教区賦課金	35,835,000	35,970,000	△ 135,000
1	1 本年度賦課金	35,835,000	35,970,000	△ 135,000
2	2 過年度賦課金	0	0	0
2	宗派助成金	13,100,000	13,100,000	0
2	1 宗派助成金	13,100,000	13,100,000	0
3	願記手数料	1,800,000	2,000,000	△ 200,000
3	1 願記手数料	1,800,000	2,000,000	△ 200,000
4	回 金	1,310,000	100,000	1,210,000
4	1 回 金	1,310,000	100,000	1,210,000
5	雑 収 入	755,000	1,230,000	△ 475,000
5	1 雑 収 入	755,000	1,230,000	△ 475,000
6	前年度繰越金	7,000,000	7,500,000	△ 500,000
6	1 前年度繰越金	7,000,000	7,500,000	△ 500,000
経常部合計		59,800,000	59,900,000	△ 100,000

【歳 入】		臨時部		
		2019年度予算額	2018年度予算額	対比△減
1	協賛金	0)	2,100,000	△ 2,100,000
1	1 協賛金	0)	2,100,000	△ 2,100,000
2	特別協賛金	0)	100,000	△ 100,000
2	1 特別協賛金	0)	100,000	△ 100,000
臨時部合計		0)	2,200,000	△ 2,200,000
歳入総計		59,800,000	62,100,000	△ 2,300,000

【歳 出】		経常部		
款	項 目	2019年度予算額	2018年度予算額	対比△減
1	教区事業費	13,660,000	15,550,000	△ 1,890,000
1	1 総合教化企画費	2,500,000	3,650,000	△ 1,150,000
1	1 御同朋の社会をめざす運動推進費	2,500,000	3,650,000	△ 1,150,000
2	2 教化費	5,850,000	6,000,000	△ 150,000
2	1 寺院機能振興費	1,400,000	1,500,000	△ 100,000
2	2 婦人青少年費	1,250,000	1,350,000	△ 100,000
2	3 総代・壮年費	300,000	300,000	0
2	4 研修費	1,550,000	1,600,000	△ 50,000
2	5 矯正福祉費	500,000	400,000	100,000
2	6 文書伝道費	800,000	800,000	0
2	7 教化活動費	50,000	50,000	0
3	3 助成費	5,060,000	5,650,000	△ 590,000
3	1 布教団助成金	350,000	550,000	△ 200,000
3	2 各種団体助成金	410,000	800,000	△ 390,000
3	3 地方教化助成費	4,300,000	4,300,000	0
4	4 災害対策費	250,000	250,000	0
4	1 災害対策費	250,000	250,000	0
2	2 会議費	1,600,000	1,500,000	100,000
2	1 会議費	1,600,000	1,500,000	100,000
2	1 教区会議費	950,000	950,000	0
2	2 組長会費	400,000	400,000	0
2	3 各種会議費	200,000	100,000	100,000

【歳 出】		経常部		
款	項 目	2019年度予算額	2018年度予算額	対比△減
2	1 4 職員会議費	200,000	100,000	100,000
3	3 教務所費	28,670,000	27,010,000	1,660,000
3	1 人件費	23,270,000	21,710,000	1,560,000
3	1 教務所職員俸給	13,300,000	13,200,000	100,000
3	2 賞与	3,060,000	3,030,000	30,000
3	3 退職交付金	1,210,000	0	1,210,000
3	4 福祉費	3,100,000	2,900,000	200,000
3	5 諸手当	2,500,000	2,480,000	20,000
3	6 教区勤式指導員事務費	100,000	100,000	0
2	2 事務費	3,500,000	3,600,000	△ 100,000
2	1 通信印刷費	1,700,000	1,700,000	0
2	2 事務消耗品費	600,000	600,000	0
2	3 事務諸費	1,000,000	900,000	100,000
2	4 備品費	200,000	400,000	△ 200,000
3	3 旅費	1,400,000	1,200,000	200,000
3	1 交通費	1,400,000	1,200,000	200,000
4	4 諸費	500,000	500,000	0
4	1 慶弔供養費	100,000	100,000	0
4	2 接待費	50,000	50,000	0
4	3 渉外費	150,000	150,000	0
4	4 雑費	200,000	200,000	0
4	4 回金	15,220,000	14,900,000	320,000
4	1 回金	15,220,000	14,900,000	320,000
4	1 山陰教堂運営費	13,470,000	13,350,000	120,000
4	2 災害対策費	700,000	500,000	200,000
4	3 退職積立金	1,000,000	1,000,000	0
4	4 子ども若者推進事業費	50,000	50,000	0
4	5 「各種法要」積立金	0	0	0
4	6 平衡資金	0	0	0
5	5 宗会議員選挙費	100,000	100,000	0
5	1 宗会議員選挙費	100,000	100,000	0
5	1 宗会議員選挙費	100,000	100,000	0
6	6 予備費	550,000	840,000	△ 290,000
6	1 予備費	550,000	840,000	△ 290,000
歳 出 合 計		59,800,000	59,900,000	△ 100,000

【歳 出】		臨時部		
		2019年度予算額	2018年度予算額	対比△減
1	山陰教堂回金	0)	2,200,000	△ 2,200,000
1	1 山陰教堂回金	0)	2,200,000	△ 2,200,000
臨時部合計		0)	2,200,000	△ 2,200,000
歳出総計		59,800,000	62,100,000	△ 2,300,000

※臨時部につきましては、2018 年度をもって閉鎖いたします。

2019年度 山陰教区行事 予定

部 門	行事名	期 日	会 場	講 師	参加者
御同朋の社会をめざす運動教区委員会	実践運動推進委員会 (総会)	2 月頃予定			
	同朋社会研修会	7 月 17 日 (水)	あすてらす	堀 浄信師	
	ご縁まち交流				
	キッズサンガ通信発行	—	—	—	—
	子ども・若者ご縁づくり事業	9 月 29 日 (日)	本願寺山陰教堂		
	子ども・若者ご縁づくり教化資料発行	(しおり頒布)	—	—	—
	実践運動ブロック連絡協議会 (5 ブロックごとに自主的に開催)				
	実践運動僧侶研修会 (組、ブロック開催)				
	実践運動推進協議会 (組、ブロック開催)				
	連研のための研究会				
	連研履修者研修会				
	教区報「山陰」発刊 600 部	(144・145・146 号予定)	—	—	—
	ホームページ「山陰教区」	(https://saninkyoku.net)	—	—	—
社推協	妙好人カレンダー・伝道資料発行	(10 月発行予定)	—	—	—
	各施設カレンダー配布				
	ビハーク山陰総会・研修会	6 月 19 日 (水)	本願寺山陰教堂	奈倉道隆師	
	ビハーク活動第 4 連区研修会	—	—	—	—
	ビハーク全国集会	—	—	—	—
	ビハーク公開講座	3 月頃予定	出雲市民会館		
	ビハーク山陰機関誌発行	(7 月発行予定)	—	—	—
	僧侶研修会	9 月 4 日 (水)	出雲市民会館	白川晴顕師	
	勤式講習会 (僧侶研修会と併修)	9 月 4 日 (水)	出雲市民会館	勤式指導員	
	法務員・特別法務員連絡協議会・勤式研修会	12 月 17 日 (火)	本願寺山陰教堂		
	勤式練習所	5 月・6 月・7 月・9 月 10 月・1 月・2 月	本願寺山陰教堂・鳥取伯耆組 勝福寺・江津組光善寺(波積)	勤式担当者	
	総会・研修会				
	実践運動研修会				
門推協	第 4 連区門徒推進員実践運動研修会	10 月 27 日・28 日 (日・月)	備後教区		
	会報「ともしび」発行				
	総会・研修会	4 月 24 日 (水)	本願寺山陰教堂	波佐谷部長	
	地区別布教大会				
	青年布教使育成教区研修会				
	第 4 連区布教使研修会	7 月 1 日・2 日 (月・火)	山口教区		
	第 4 連区青年布教使研修会	10 月 1 日・2 日 (火・水)	四州教区		
	研修旅行				
	寺院振興「ともしび法座」(18 年目)				
	総代研修会	10 月中旬予定	ビッグハート出雲		
	会報「門徒総代だより」発行	(3 月発行予定)			
	仏教壮年会会員研修会	9 月 7 日・8 日 (土・日)	ホテルかめ福		
	総会・研修会	6 月 15 日 (土)	本願寺山陰教堂		
布教団	ブロック研修会 (鳥取地区)				
	ブロック研修会 (出雲地区)				
	ブロック研修会 (石見地区)				
	連区連絡協議会	4 月頃予定	山口教区		
	全国仏教壮年会大会	—	—	—	—
	会報「壮創」発行				
	総会・研修会	5 月 17 日 (金)	松江テルサ	西原祐治師	
	実践運動研修会	9 月 25 日 (水)	出雲市民会館		
	教区若婦人のつどい	7 月 14 日 (日)	本願寺山陰教堂	小池秀章師	
	連区連絡協議会	6 月 26 日・27 日 (水・木)	四州教区		
	中四国地区仏教婦人会大会	—	—	—	—
	仏教婦人幹部研修会	6 月 6 日・7 日 (木・金)	築地本願寺		
	若婦人中央研修	11 月 9 日・10 日 (土・日)	本願寺		
総代会	総連盟総会	4 月 17 日・18 日 (水・木)	本願寺	田中信勝師	
	第 16 回世界仏教婦人会大会	8 月 30 日～9 月 1 日 (金)～(日)	サンフランシスコ		
	寺族婦人会 50 周年記念大会	10 月 10 日 (木)	ビッグハート出雲		
	寺族婦人研修会				
	寺族若婦人研修会				
	会報「寺婦のひろば」発行	12 月発行予定			
	総会・研修会	5 月頃予定			
	指導者研修会				
	少年連盟中央研修会	3 月頃予定			
	中・四国ブロック指導者研修会	7 月頃予定	安芸教区		
	中央少年教化推進者研修会				
	広報紙「はばたき」発行				
	まことの保育大学講座 (連区)	—	—	—	—
仏教婦人会	全国保育大会	7 月 27 日・28 日 (土・日)	福山ニューキャッスルホテル		
	総会・理事会	4 月頃予定	本願寺山陰教堂		
	教区まことの保育入門講座				
	中央研修会	2 月頃予定	聞法会館		
	中四国ブロック真宗青年の集い		備後教区		
	青少年教化指導者研修会	2 月頃予定	本願寺		
	全国寺族青年軟式野球大会				
	中・四国地区寺族青年野球大会	6 月 17 日・18 日 (月・火)			
	矯正教化連盟山陰教区支部総会	6 月頃予定	本願寺山陰教堂		
	矯正教化連盟広島支部 (教誨師) 研修会	2 月頃予定	鳥取市		
	更生保護事業支部総会				
	青少年				
	保育				
	仏教				
	野球				
	矯正				
	保護司				

2018年度 ともしび法座開座一覧

	開催組	開催寺院	法 座 名	開座日		開始時間		出講講師
1	大田東	禮善寺	永代経	平成30年	4月22日(日)	13:00	一座	齋藤 友法
2	佐 波	大光寺	報恩講		11月10日(土)	13:00	一座	毛利 孔晶
3	大田東	禮善寺	報恩講		11月11日(日)	13:00	一座	中村 英晴
4	江 津	浄念寺	報恩講		11月23日(金)	13:00	一座	小野 隆志
5	鹿 足	了徳寺	御正忌報恩講	平成31年	1月6日(日)	9:30 13:00	二座	市野 覚生
6	大田中	浄蓮寺	御正忌報恩講		1月14日(月)	13:30	一座	富金原真慈

2019年度 本願寺山陰教堂 燈映会・鳥取常例線

本願寺山陰教堂 常例法座「燈映会」						
各月13:30～（10月と1月を除く）			ブロック	組 名	寺 号	講 師 名
2019 年	4 月 19 日	金	石 西	浜 田 組	金藏寺	朝枝 成
	5 月 21 日	火	出雲・鳥取	出 雲 組	妙壽寺	山崎 崇峰
	6 月 21 日	金	石 東	大田東組	浄善寺	西原 由規
	7 月 19 日	金	邑 智	邑智東組	眞清寺	瑞光 倫浩
	8 月 21 日	水	石 西	鹿 足 組	正法寺	須山 成顕
	9 月 20 日	金	出雲・鳥取	松 江 組	眞光寺	吉田 剛
AM10:30～	10 月 21 日	月	教区外	報 恩 講 法 要		
	PM1:30～			未 定		
	12 月 20 日	金	石 東	大田中組	浄土寺	大原 浩市
2020 年	1 月 21 日	火	教区外	御 正 忌 法 座		
	AM10:30～			PM1:30～	未 定	
	2 月 21 日	金	邑 智	千須賀組	永照寺	吉川 恭
	3 月 19 日	木	石 西	江 津 組	光善寺	波北 顕

鳥 取 常 例 線					
各月 14 日～18 日	ブロック	組 名	寺 号	講 師 名	
2019 年	4 月		休線		
	7 月		休線		
	9 月	出雲・鳥取	鳥取伯耆組	妙寂寺	兜坂 彰英
	10 月	石 東	大田西組	法久寺	特留 宣裕
2020 年	3 月	邑 智	千須賀組	眞浄寺	毛利 孔晶

順番 石西 → 出雲・鳥取 → 石東 → 邑智

2019年度 山陰教区勤式練習所日程

開催日	時間	内容	会場	会場	準備物
5 月 9 日 (木)	13:30～16:00	開所式 伽陀、三奉請、華籠の作法 総礼頌、合殺念仏	報恩講の お勤め① (結衆向け)	山陰教堂	勤式集または声明集・ 法式規範
6 月 13 日 (木)	13:30～16:00	発起序、頌讃、回向、登礼盤・降 礼盤、七条袈裟の披着	報恩講の お勤め② (導師向け)	山陰教堂	声明集・法式規範、中啓、 双輪念珠、七条袈裟、 色衣、僧綱板、切袴 ※-1
7 月 18 日 (木)	13:30～16:00	無量寿経作法 (実演) (懇親会を開催)	報恩講の お勤め③ (総まとめ)	山陰教堂	声明集もしくは勤式集 白衣、色衣、僧綱板、 七条袈裟、切袴、中啓、 双輪念珠 ※-2
9 月 10 日 (火)	13:30～16:00	日常のお勤めと作法 (正信偈草譜・焼香など)	寺族・門信徒 対象 (西部)	光善寺 (江津組・波積)	日常勤行集・念珠・ (式章)
10 月 28 日 (月)	13:30～16:00	日常のお勤めと作法 (正信偈草譜・焼香など)	寺族・門信徒 対象 (東部)	勝福寺 (鳥取伯耆組)	日常勤行集・念珠・ (式章)
12 月 17 日 (火)	13:30～17:00	お香について (仮) (香の歴史・作り方・種類) 勤式研修会と併修予定(懇親会を開催) ※連区行事としての開催も検討		山陰教堂	平服・布袍・輪袈裟・ 単念珠
1 月 30 日 (木)	13:30～16:00	葬場勤行		山陰教堂	葬儀勤行集・葬儀規範
2 月 27 日 (木)	13:30～16:00	正信偈 (草譜・行譜・和讃) 閉所式		山陰教堂	小本和讃・勤式集・ 法式規範

※-1、※-2 着付けの実演を行いますので、ご自身に合った御衣をご用意ください。

南无阿弥陀仏。三隅組西方寺の
仏教婦人会（平成二十四年設立）
活動の一つ、精進料理お寺レスト
ランのことを紹介します。

私には、これまでいただいた多
くのご縁とこの活動が繋がったと
いうことが何より嬉しいことでし
た。そのご縁とは、自坊の永代経、
報恩講法要では、参詣方のお斎は
当番のご婦人方にお任せし、法中
方のお膳は多くはないので私が
作っていること、前坊守の葬儀の
時は集落の方に、小豆ご飯のお斎
を作っていただき、四十九日間精
進食を実践し、それが健康に良い
と分かったこと、これがご縁で、
現在我が家の月八回の命日の日の
夕食は精進に決まったこと、それ
以来葬儀を出されたご門徒さん
も、四十九日間のお精進を勧めて
いることなど、様々なご縁の上に
当会が設立し、有機野菜を漬物加
工し商品化した仏教婦人会長を中
心に、料理の好きな会員が集ま
って普段の法座や子ども会の食事
を作るなどの活動の一つに、このお
寺レストランは誕生したのです。

当レストランの特色は、①精進
料理②化学調味料不使用③完全無
農薬有機野菜を使用の三点です。
次のメニューは、以前に他組の

仏教婦人会の皆様をお迎えした時
のものです。

- ・季節のご飯（枝豆とコーンのご
飯やきのこおこわ）
- ・炊合わせ（山菜やりょうず）
- ・揚げ物（ふのかつ）
- ・和物（ずんだ和え）
- ・寄物（ごま豆腐）
- ・刺身（手作りコンニャク）



・菓子（いちご大福など）
・デザート（水ようかんや夏ミカ
ンゼリーなど）
全て手作りで、材料は殆ど持ち
寄りによるお供えです。有機野菜
の美味しさは格別。また十二月の
子ども報恩講では、報恩講法要と
同じ漆塗りの本膳で、定番のお斎
を作って子どもたちと一緒にいた

だきます。先頃、世界遺産に登録
された「和食」。その一汁三菜を基
本としたお斎を次世代に伝えたい
と努力しています。そして他寺の
皆様のご来訪は互いの活動を紹介
し、交流と学びを深めるご縁となっ
ています。

合掌



御本山用達

株式会社 川勝法衣店

0120-075-055

〒600-8344 京都市下京区花屋町通油小路東入

TEL.075-371-0367 (代)

FAX.075-371-5088

JTB 感動のそばに、いつも。

株式会社 JTB 松江支店

〒690-0003

松江市朝日町477-17 松江SUNビル7階

TEL 0852-23-6720

FAX 0852-23-7739

営業時間：9:30～17:30（土・日・祝日休業）

ドレミファ組

実践運動の取り組みの中から
離郷門信徒のつどいについて

邑智東組 組長 高倉 宗隆

邑智東組は、邑南町の旧瑞穂エリアを中心に十六ヶ寺の寺院で形成されています。

その内、三分の一以上の住職は、常時自坊には在任されておらず、過疎が進む中、寺院運営においては難しい現状があります。

このような状況ではありますが、組の新しい取り組みとして離郷門信徒のつどいがあります。

平成二十九年度には京都・本願寺において、平成三十年度には大阪・津村別院において「縁を絆へ」とつなぐ、ともに生かされて生きる」をメインテーマとして地元を離れた、ご門徒の方と寺院との関係を密にしました。

組では、この活動が念仏のみ教えの継承と過疎対応支援の実践として活かされていくことを願い、次年度以降も開催を予定しています。

さて、去年十二月に、来年四月から施行される、新護持口数の調整委員会に、組長として出席しました。

この調整では、それぞれの立場としての考えがあり、宗派（総局）は予算の健全化を思い、都市部の寺院は口数の現状維持を願い、過疎化の進む寺院は出来るだけ負担の少ない

口数を要望していると思います。三者の思惑をまとめることは、中々難しいことだと感じました。

昔、読んだ本に、こんな話があります。

ある店の使用人が集金の帰りに川端で三両の大金を落とし、そのことを泣きながら主人に詫びたところ、主人は一両分のタイムマツを買い、一両分の人手を集めて、帰りの道を探したところ、見事に三両の大金を探しあてたという昔話です。主人は「三両のお金は戻らなかつたが、探せなかつたら三両、損をするところだった。一両戻ったということは、一両得をした。また、タイムマツを購入したことや、人を雇ったことにより、それぞれが一両づつ得をした」と話したそうです。

落語のネタに「三方一両損」という大岡裁きの話がありますが、この話にタイトルをつけるならば「三方一両得」かと思います。

厳しい状況の中にも、心の持ち方や、物事への取り組み次第では前途は開けることを教えているようです。先程、紹介した実践運動における「離郷門信徒のつどい」が、これからも

継続されることにより、三者がかかえる問題解決につながることを《宗派はつどいを支援し、都市部と地方の門信徒と寺院はつながりを深めよりよい相互関係を確立する》そんなことを「離郷門信徒のつどい」に期待しています。

編集後記

▼年度末に入り、慌しさを感じていますが、公共機関では今年五月の元号改正でより慌しくなっているようです▼「平成最後の〇〇」と言われればいろいろ関心を持ってしまいましたが、私たちは「今生最後の〇〇」という気持ちでその日その時を過ごしたいです▼三次と江津を結ぶ「三江線」（約一〇八km）が廃線となって今年の春で一年が経ちます。江の川沿いの道路から見ると鉄道のレールは赤錆び、線路内には雑草が生い茂っていました▼昨年十一月には「天空の駅」として知られる邑南町の旧宇津井駅周辺においてイルミネーションイベント「INAKA Aイルミ」が開催され多くの方々が幻想的な風景と時間を楽しめました▼人が集まるということ、それは、それなりの魅力がないと集まりそうにない。今、多くの寺院では参拝者の減少に歯止めがからない状況です。一人でも多くの方が「今生最後のご縁」に遇っていただける魅力と可能性を探さなければと思います。（T）

ご本山の団体参拝は我が社にお任せ下さい

近畿日本ツーリスト

株式会社 近畿日本ツーリスト中国四国 山陰支店

〒690-0887 松江市殿町 517 アルファステイ殿町 1F

TEL 0852-22-4893 / FAX 0852-27-8359

営業時間 10:00～17:30（土・日・祝日休業）

協賛
瀬尾浩義商店

〒733-0851
広島市西区田方三丁目
九〇九-一三〇一
TEL 〇八二-二七二-八四六一

お詫びと訂正

教区報「山陰」一四二号（平成三十年十二月二十日発行）に掲載した記事におきまして、記述に誤りがありました。

四ページ「門徒推進員連絡協議会総会研修会『念仏者の生き方』」三段五行目

（誤）「攻徳は十方にみちたまふ」

（正）「功德は十方にみちたまふ」

ご迷惑をおかけしましたことを謹んでお詫び申しあげ、ここに訂正させていただきます。